

神港学園報

発行人 学校法人 神 港 学 園
神戸市中央区山本通4丁目19-20
TEL 078-241-3135 FAX 078-232-1570

URL : <http://www.shinko.ed.jp> E-mail : info@shinko.ed.jp

入学おめでとう!



新入生宣誓
磯合 省吾

第66回入学式

目 次

大きな夢、大きな愛……………	2	「生きるということ」……………	5
理事長 植村 武雄		第3学年主任 木村 誠	
「優しさ・共に支え合う心」……………	2	「目標」……………	5
学校長 豊田 稔		生徒会 古竹 克成	
「意義ある高校生活を」……………	3	修学旅行記……………	6・7
育友会 会長 助野 弘幸		平成22年度 進路実績……………	8
「若き想像力」……………	3	先輩からのアドバイス	
金星会会長 加藤 均		「進路実現に向けて」……………	9
「自分自身に嘘はつけない!!」……………	4	平成20年度卒業生 菅 賢児	
第1学年主任 森本 英之		平成23年度 クラス担当……………	10
「これからのを考える」……………	4	平成23年度 クラブ顧問……………	10
第2学年主任 棚瀬 智之		退任・新任……………	11
		平成23年度 年間行事予定……………	12

大きな夢、大きな愛

理事長 植村 武雄



新入生の皆さん、ご入学おめでとう。理事会を代表して、諸君を心から歓迎します。保護者の皆様、長い間手塩にかけて育てられたご子弟の高校進学を心よりおよろこび申し上げます。

東日本大震災の発生から約1ヶ月が経過しました。今なお苦難の中におられる被災者の皆様に改めて心からのお見舞いを申し上げます。

皆さんはこの大惨事に何を思われたでしょうか、皆さんの多くはあの悲惨で忌まわしい阪神・淡路大震災の年に被災地で生を受けられました。そんな皆さんの世代であるだけに、今回の大震災で感じられたこと、思われたことを、これからの人生の礎としていただきたいと思います。

私は、避難所にあつて他者への思いやり、心配りを忘れない被災者の姿に心を打たれました。共助、共生の絆にコミュニティーの力といったものを確かに感じ取れました。

学園も一つのコミュニティーです。そこで大事なことは、多様な価値観を認め合いながらも、相互に信頼し、声を掛け合って助けあうことです。大切なことは対話、語り合い、コミュニケーションです。

本学園は情熱をもった素晴らしい教師陣を擁しています。諸君と先生方の間では、常に率直なコミュニケーションが交わせます。また、何よりも大事なことは、学園生活の中から、生涯の友に出会い友情を育むことです。同期入学の仲間として尊重し合い、相手の立場でよく考え、思いやりの心を持って語り合ってください。思いやりの心の基本は、相手の言うことをよく聴くことです。

さて、新入生諸君に、ご入学に際してエールを贈ります。「大きな夢を持つと大きな愛を育もう」ということです。大きな愛とは、愛の深さというよりも愛の広がりを行います。大きな愛に支えられた夢は、一見ちっぽけに見えるもので、実は大きな夢です。友達の輪の中で、この大きな夢、大きな愛について語り合ってください。

「優しさ・共に支え合う心」を培おう!!

学校長 豊田 稔



新入生の皆さん、入学おめでとう。

春爛漫、勉学に、スポーツに絶好の季節となりました。本学園は、本年度創立87年を迎えた伝統ある私学の一つです。現在、特進・進学・総合コースが揃い、勉学と部活動の両方に力を入れ真の文武両道を目指し大きく発展しようとしています。

先日の入学式で、これから始まる高校生活を意義あるものにするため、新入生の皆さんには二つのことを希望しました。

まず一つ1つ目は、「個性を伸ばす」ことです。

本学園は創立以来『主体性を重んじ個性を伸ばす』ことを教育理念としてきました。人間というのは、自分で気づいていない才能をいろいろ持っている存在です。自分の持っている才能の中で「一番いいもの」を発見し伸ばし、一度しかない自分の人生の中で生かすよう努力をしてください。

皆さんはこれまで以上に主体的に勉学や部活動等に取り組み、様々な分野に目を開き広い視野に立って進路を選択し自己実現を図ってくれることを期待します。

さらに「個性を伸ばす」とは一人一人の持つ「良さ」を生かすことで、そのために大切なことは、学園生活の中で、「良き師」・「良き友」に出会うことです。それらの出会いを通して、自ら考える力をつけることです。同時に部活動・生徒会活動や校外でボランティア活動等を通して粘り強い体力や規律を身に付けて下さい。そのときに個性は「光輝く天分」として発揮されます。

二つ目は「優しさ・共に支え合う心」を培うことです。

阪神・淡路大震災から早や16年が過ぎました。その後も大きな災害が日本のみならず世界各地を襲っています。3月11日には東日本に未曾有の大地震と津波が発生し、その影響で福島原発の事故が加わり、多くの方々が犠牲となっています。

昨日、新学期を迎えるに当たり、内閣総理大臣・文部科学大臣から全国の児童・生徒に向けたメッセージが送られてきました。「新学期を迎える皆さんへ」と題したもので、その一部を紹介します。「皆さん、入学おめでとうございます。皆さんはこの4月、希望に満ちた春を迎えるはずでした。ご存じのように、3月11日、あの未曾有の大地震と津波が日本を襲ったのです。(中略)

災害に遭わなかった地域の生徒の皆さんにもお願いがあります。どうか、皆さんの学校にやってくる、避難してきた仲間たちを、温かく迎えてあげてください。復興の過程では「頑張ろう」という元気なかけ声が必要です。

しかし、同時に、新しい社会、新しい絆を作っていくために、大きな声にかき消されがちになる、弱き声、小さい物音にも耳を澄ましてほしいのです。東北が生んだ詩人宮沢賢治は、科学と宗教と芸術の力で、冷害・凶作の多かった東北地方の農民を、少しでも幸せにしようと考え、そのことに一生を捧げました。どうか、他人の意見もきちんと受け止めながら、自分で合理的な判断ができる冷静な知性を身につけて下さい。しかしそれだけでなく、他人のために祈り涙する、温かい心も育て下さい。そして、芸術やスポーツで人生を楽しむことも忘れないで下さい。(中略)』

阪神・淡路大震災を間近に体験した神戸の中心にある学園に通うものとして、当時大切にされた「優しさ・共に支え合う心」を培い、これから始まる高校生活の中で生かしてくれることを期待します。

意義ある高校生活を

育友会 会長 助野 弘 幸



桜の花びら舞うなか、神港学園の新生としてここに集いし370余名の精鋭の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんが、神港学園の一員となられたこと、心より歓迎いたします。これから皆さんが過ごす三年間は、皆さん

にとって、最も大切な時期であり、人生を形成するうえでも、この三年間をいかに有意義に過ごすが問題となるでしょう。

高校生活をどのように育んでいくかは人それぞれに想いはあることでしょう。超特急のように走りすぎていくか、ゆっくりじっくりと噛み締めるように進んでいくか、千差万別であります。進み方はいろいろでも、皆さんが三年後、卒業するときに「すばらしい高校生活だった」と、思えるものであれば、まずは合格です。また、この三年間で、人との繋がり、(絆)を深めて下さい。情熱を持って皆さんを指導してくれる先生方との(絆)、同級の仲間との(絆)を、これからの人間関係を構築していく為にも、じっくりと育んで下さい。将来、自身にとって大きな財産となることでしょう。そして、学園のさまざまな行事にも積極的に参加して下さい。(文化祭)(体育大会)(修学旅行)、これらの行事のなかで確実に、自らの足跡を残して下さい。

さて、新入学生の保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。本校の(育友会)では生徒と共に学園生活を楽しむことをモットーに、(文化祭)(体育大会)に保護者も参加し、子供たちの学園生活を身近に感じていただいております。今後、皆様には、あらゆる機会にご協力をお願いすることになりますが、宜しくご配慮いただきますよう、お願い申し上げます。

最後に、新入生の皆様が、三年後、今よりも、ひとまわりも、ふたまわりも大きく成長した皆さんの勇姿を夢見つつ…。

若き想像力

金星会(同窓会)会長 加藤 均



「想像力」という言葉は、ある何かについて思いを抱きそのイメージを形作る能力だと考えられがちだ。人間は長く生きれば生きるほど、何かをすでに理解したと思いきなり既成の概念にとらわれてしまうことが多い。その姿勢は、時として人間

同士の無理解、対立、憎悪までも生み出すことがある。それは硬直した思想ということもできるだろう。

ある作家が、こんなことを言っていた。「想像力とは既成のイメージを壊し、新たなイメージを作る能力に他ならない」。何という新鮮な言葉だろう。私たちが日々暮らすなかで、他者から与えられたイメージを物事の本質だと誤解し、その誤った見方によって様々な判断を下してしまうことは多々ある。しかし、真の想像力とは、それとはまったく逆で与えられたイメージに疑問を投げかけ、「本当のこと」を見出す力となるというのだ。

神港学園に入学された後輩諸君、高校生活を始めるにあたり、どうかあなた方自身に「真の想像力はあるだろうか」と問いかけて欲しい。すでに出来上がったイメージで物事を判断したことはないだろうか?他人から聞いたことをそのまま信じて、何かをあきらめたりしたことはないだろうか?

十代半ばの新入生諸君は、みずみずしい想像力を持っていると私は思う。おそらく、経験したことや見たことの量は大人に比べればはるかに少ないだろう。しかし、諸君の持つ新たなイメージを作り出す「想像力」は、この世界を確実に変えていく大きな力となるということ、どうか忘れないで欲しい。

その「想像力」は、日々の暮らしを通して身につけていくものだと思う。言葉を換えて言うならば、自らが意思を持って努力しない限り育っていかないものだ。友と交わり、書に親しみ、師の教えに耳を傾ける。そして常に物事の古いイメージに惑わされることなく、自らの目で見、自らの耳で聞き新たな理解を生み出す。これは若者の持っている大きな特権ではないだろうか。諸君の若き想像力によって、私たちの住むこの世界が少しでもより良きものとなるように心から願っている。

自分自身に嘘はつけない!!

第1学年主任 森本英之



新入生諸君、入学おめでとう。

私たちは、数ある私立高等学校から神港学園を選んでくれた君たちを、心から歓迎します。

今から始まる高校時代は、社会人としての人間性が形成される時期です。そして、社会への入り口、社

会への橋渡しの時期として位置づけられます。いろいろな夢と価値観を持つ諸君との交流を通じて、私も人間力を高める教育環境を提供できるように鋭意努力します。

人間力とは、(i)何事にも真摯な態度で取り組む、(ii)人の気持ちや生き様を理解する、(iii)自分で考え自分で動ける、(iv)どんどん可能性を広げる、(v)物事にフレキシブル(柔軟)に対応できる、(vi)集団活動に積極的に取り組む、ことです。充実した高校生活とは、3段のピラミッドを想像してみましょう。一番底にあって、全体を支える役目をするのが、よい生活習慣の確立です。

二段目に位置して、よい生活習慣に裏打ちされて形成されるのが、確かな学び、確かな学力です。そして、それらの頂点に立って拓けてくるのが、夢の実現、進路保障です。

私は、山登り(岩登り・山岳スキー)を趣味としますが、それは困難な状況と向き合うのも背を向けるのも自分の自由、というのが山の面白いところで、誰にも強制されないし誰と競うわけでもない。強いて言えば、自分自身の中の強い部分と弱い部分の駆け引きで決まるところです。人間がコントロール出来ない自然の中に入る以上、「覚悟」と「努力」は必要ではないかと常々考えています。だから、常日頃何かを選択する場面では、シンドイ方を選ぶように心がけています。

ところで、人は、言い訳をしてしまう生き物です。でも、残念ながら自分自身には嘘はつけません。生きている事は、あらかじめ脚本があるお芝居の役者のように演じているのではありません。だから、作りものであれば幕が閉じれば無かった事に出来るが、そうはならないのが現実です。人間には『良心』がある為に、どんな人でも自分自身に嘘はつけません。ダメだと思ふ事に対して、グッと堪える勇気が大切です。その日その日を気持ち良く素晴らしい日々にしていく為に、自分には嘘はつかずに行きたいものです。その階段の登り方が、3年後の夢の実現・進路保障に生きてきます。

楽天的に(大丈夫・必ず出来る)、前向きに自分の上手くいくイメージを持ち、目標を掴むべく日々を刻んでいこう。期待しています。

これからを考える

第2学年主任 棚瀬智之



新入生の諸君、ご入学おめでとう
ございます。

この神港学園神港高等学校は、この元町の地に設立されてから87年をむかえる学校です。その歴史ある神港学園高校の生徒の一員として頑張ってくれると思います。

3月11日の金曜日、テスト返却最終日の14時46分18秒に、日本の三陸沖付近の深さ約24kmで発生したマグニチュード 9.0の地震が起きました。この地震では、本震および余震による建造物の倒壊・地すべり・液状化現象などの直接的な被害のほか、津波、火災、そして、福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質漏れや大規模停電などが発生し、東北地方を中心とした甚大な一次被害のみならず、日本全国および世界に経済的な二次被害をもたらしました。警察庁発表による死者及び届出があった死者は1万2787人、行方不明者は1万4991人で合わせて2万7778人となり、津波被害を受けた東北地方の太平洋沿岸を中心に関東地方や北海道でも死傷者が出る事態となっています。日本災害史におけるこの死者・行方不明者数は関東大震災の10万5383人に次ぐものであり、阪神・淡路大震災の6437人をゆうに超えています。また、避難生活を余儀なくされている人は18都道府県の約2330カ所、約15万4000人に上っています。

今、私たちにできることを考えてみましょう。例えば、現在被災地に届くはずの物資が買いだめにより不足し、被災者の方々にもしわ寄せがきています。また、むやみに被災地に連絡を取ることで電話回線を混雑させないことや、さまざまな誤情報が出回っているため、チェーンメールなどの情報を信用しないでメールを転送せず、本当に広める必要がある情報かを見極めて下さい。こうした一人一人の心掛けから、自分が何をすべきかを真剣に考え、冷静な行動や節度ある行動をしてほしいと思います。

多くの人が命を失い、傷付き、家を失い、今も苦しい思いをしている今回の大震災を自分を見直す機会とし、これから始まる学校生活を有意義に過ごせるようにして下さい。人生は楽しい事だけではありません。これから、さまざまな失敗を繰り返し、また困難を乗り越えることで君たちは成長してゆきます。何事も一生懸命取り組み、その経験を大事にしてほしいと思います。

生きるということ

第3学年主任 木村 誠



平成23年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源として発生した東日本大震災は、死者・行方不明者が3万人を超える未曾有の大災害となった。多くの尊い人命が失われ、夥しい数の平和な日常が破壊され、今もなお17万人を超える人々が住む家を失い、不自由な避難所生活を余儀なくされている。

想定をはるかに超える巨大地震による大津波は町全体を飲み込み、科学技術の粋を結集して造られたはずの原子力発電所は、制御不能にまで破壊された。

私達第2学年の生徒・教職員総勢345名が、北海道への修学旅行を終えて、神戸に無事に戻ることができたのは、それよりわずか3日前のこと。時間的には60数時間のずれ、距離的にはほんの数百キロの隔たりがあったに過ぎない。もしかしたら、私達自身がその災厄のただ中にいたかもしれず、またいつかこの先、今度は私達が地震に襲われ、大災害に遭遇するかもしれない。それは、この瞬間に訪れるかもしれないし、10年後20年後のことになるのかもしれない。

大切な家族を失い、家族につながるかけがえのない思い出を奪われ、食べる物も、水も、着る物も、教科書や文房具も、机や椅子や学校を失っても、なお未来を信じて、強く生きていこうとしている被災地の、多くの子ども達のことを思うと胸が痛む。それに引き替え、与えられた境遇や現実に、ちょっとしたことで不満をもらしたり、萎えてしまったりする自分を思うと、情けなくなる。

火山の噴火も大地震も、すべては大きな宇宙の循環の一つに過ぎず、文明がいかに進歩したとしても、^{（自然の）}膨大な自然の力に比べてみれば、人の営みや命というものは、はかなくもろいものであるには違いない。しかし、だからこそ、与えられた命を慈しみ、生きていることの喜びをかみしめながら、家族や友人を大事にして、人と人との絆を紡ぎながら生きていかなければならない。雨にも負けず、風にも負けず、悲しみや苦しみにも負けず、毎日を精一杯生きていかなければならない。

4月から3年生が始まる。人生を生きることも、青春を生きることも、決して生やさしいものではない。失敗を繰り返しながら、どこかで誰かが自分のことを思い、またどこかで誰かを思いつつ、人は一生懸命に生きることを覚えていく。高校生活もあと1年。どんな困難に出くわしたとしても、夢を諦めず、素直な気持ちや心の優しさを失うことなく、真っすぐに歩いてほしいと思う。

「目標」

生徒会 古竹 克成



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しく始まった高校生活はどうですか？最初は期待や不安を抱いていたと思いますが、約一ヶ月が経った今、言葉を交わす友達も少しずつ増え、新生活にも慣れてきた頃ではないでしょうか。

これから皆さんに訪れる高校生活の三年間は、勉強に励んだり、クラブ活動で汗を流したり、時には悩み相談したりしながら級友と楽しく過ごす中でたくさんの事を学び、経験しながら成長していくかけがえのない日々です。ただなんとなく毎日を過ごすだけではもったいないと思いませんか？皆さんは自分の目標や夢をもっていますか？目標や夢を達成するためには強い意志と持続力、そして何よりも努力が必要となってきます。大学進学が目標であるならば、毎回の授業に真剣に取り組むのはもちろんのこと、毎日の予習・復習をきちんとこなし、計画的に学習していく必要があります。クラブ活動で全国大会出場が目標であるならば、同じ目標を持つ仲間と厳しい練習に耐え、より優れた技術・強い精神力を身につける一人ひとりがチームの事を考えることができるようになる事が必要です。これらを身につけようと思えばそれ相応に頑張らなければなりません。目標を持って努力を続けることで身につけていき、高校生活も充実していくことでしょう。まだ目標がないという人は、ゆっくりでいいので目標を見つけ出して下さい。先生や先輩に相談してアドバイスをもらうことで見つかったり、ふとある時、あるものに魅了され、それが目標や夢になる事もあります。そのためにも視野を広く持ち、何事にも積極的に取り組んでいくことを心がけて下さい。

新入生の皆さんの高校生活はまだ始まったばかりです。目標を持ち、様々な体験を通して豊かな人間関係を育みながら、有意義で充実した最高の三年間を送って頂きたいと思います。僕達と一緒に頑張ってください。

修学旅行行程

1日目	新神戸	伊丹空港	新千歳空港	支笏湖 (昼食・写真)	ルスツ高原スキー場	
	7:00	7:40 8:45	10:35 11:20	12:10 13:10	14:30頃	
2日目	スキー学校開校式	スキー講習 (2時間)	ホテル (昼食)	スキー講習 (2時間)		
	9:15~	9:30~11:30		13:30~15:30		
3日目	スキー講習 (2時間)	ゲレンデ (昼食)	スキー講習 (2時間)			
	9:30~11:30		12:45~14:45			
4日目	スキー講習 (2時間)	スキー学校閉校式	ホテル (昼食)	ホテル	小樽市内班別自由行動 (自由夕食)	ホテル
	9:30~11:30	11:30~		14:15	16:15 19:30	19:45
5日目	ホテル	札幌市内班別自由行動 (自由昼食)	札幌テレビ塔	北海道開拓の村 (見学)	札幌南IC	
	9:00	10:00	14:00	14:45 15:30		
	千歳IC	新千歳空港	伊丹空港	三宮		
	16:25 17:35	19:35 20:20	21:10			

1組 西尾 勇次

修学旅行に行く前は、「しんどい」「めんどくさい」と思っていました。でも、北海道に着いた途端にそんな考えは吹っ飛びました。普段見ることのない一面の雪景色にはテンションが上がりました。そして、みんなで遊んだ雪合戦もすごく楽しかったです。

2日目からはスキー実習が始まりました。スキーをするのは、4回目だったのでそれなりに滑れたので苦にはなりません。そして、この修学旅行のおかげで今までよりずっとスキーがうまくなりました。ルスツスキー場はさすがに日本一というだけあってよく整備されていて、とても滑りやすかったです。インストラクターの先生も丁寧に教えて下さり、すごく充実した修学旅行を過ごすことができました。先生方とインストラクターの方々にはとても感謝しています。4日目の午前中でスキーを終えて、バスで小樽に向かいました。小樽は、工芸品やオルゴールなどが有名で、そういう専門店に立ち寄りました。工芸品には綺麗なガラスのボールやペンがあり、感動しました。ただ、ほしい物があったのですが、残念ながら少し値段が高かったので買えませんでした。次回行くときは、少し多めにお金を持って行って、ゆっくり回りたいです。晩ご飯は和楽という店でお寿司を食べました。安くて美味しかったです。

最終日は、札幌で自由時間を過ごしました。お昼は、ラーメンを食べました。みんなでワイワイ言いながら、探し当てた店で食べたラーメンは、また格別でした。そして、最後に帰りの飛行機に乗った時は、少し悲しい気分になりました。これで、今のクラスでやる最後のイベントだと思うと寂しさがこみ上げてきました。でも、今回の修学旅行をふり返って、心から楽しめたと思います。先生方、本当にありがとうございました。



3組 森口 強太

今回の修学旅行は北海道でした。僕は、初めの方は外国がよかったなあって思っていました。でも、修学旅行が近づいてくるにつれて、めっちゃ楽しみになってきていました。スキー実習をするということだったので、5年ぶりぐらいだから最初はずっと「ほんまにちゃんとすべれるやろかあ、、、」ってちょっと不安もありました。



僕は、スキー班の班長に選ばれていたのでも、頑張ってインストラクターの方の補助をせなって思っていました。それで、開校式が行われて、僕らの班、6班の担当を下さるインストラクターの方が前までやって来ました。佐藤さんという人でした。ぱり怖いやつたらどーしようかと思っていたけど、最初から優しく面白い方で、3日間がよけいに楽しいだろうと思うようになりました。佐藤さんの教え方は、どんどん滑ってもらって体で覚えてもらうっていう感じで、いろんな技術も教えてくださったし、僕達6班のおかげでどんどん上達していきました。なにより手本を見せてくれる

佐藤さんの滑りが、鬼のように上手で、すごく格好良く見えました。

最初は、ボーゲンしかできなかった僕も、意識して練習していると、パラレルターンができるようになって、スキーがもっと楽しくなったし、スピードも出せるようになって、苦手だったプレーキもピシッと出来るようになっていました。そして、とうとうスキー実習最終日になっていました。6班は、3日目で、イゾラ・イストウエストの3山を全て制覇していました。これだけ班員みんなが上達できたのは、佐藤さんのおかげだと思ひ、閉校式の時に、もう会えないかなって思うと、ちょっぴり悲しくなりました。6班のインストラクターが佐藤さんでよかったです。おかげでスキーがもっと大好きになりました。

将来、お金を貯めて、スキーセットを買って、友達や彼女と楽しみたいなって思いました。この修学旅行は、本当に楽しく高校生活最高の思い出になること間違いありません。先生方やインストラクターの方々、協力してくれた班員、クラスメートのみんな、本当にありがとうございました。

6組 玉田直輝

修学旅行が4泊5日というのは、少し長いかなと思っていたが、実際に出かけてみると、すごく短く感じられて、もっと北海道にいたいと思うようになっていた。新千歳空港に着いた時は、正直な気持ちを言うに、こんな雪が多かったら、生活するのも大変やし、人が住めるようなことちゃうなとか思ったが、帰るときには、ずっとここにいたいなと思ってしまう自分が恐かった。それくらい北海道は魅力的だった。どんどこが好きになったかという、景色がまず素晴らしい。広々としていて、地平線の向こうに山々が連なっている。今は見渡す限り銀世界だが、春になれば、野原一面にラベンダーが咲き乱れたりして、さぞかし綺麗だろうと思う。また、北海道の土地の人が素晴らしい。穏やかで、気持ちが優しく、すごく親切だ。

スキーは、小さいときに家族で出かけたことがある。また、中学の修学旅行でも経験した。けれど、その時は、あまりうまく滑れずに、班員に迷惑をかけまくったので、今回も同じようになるのではと心配したが、実際にやってみると、けっこううまく滑ることができた。インストラクターの先生にもほめられたりして、充実したスキー実習になった。

小樽と札幌の市内観光は、修学旅行に出かけるまでは、いろいろと楽しみにしていたが、スキーをやり始めてからは、ずっとスキーをしていたかった。お土産は、白い恋人などの定番のメニューは避けたかったので、小樽や札幌の町をさんざん歩き回って苦勞したが、ガラス工芸品やオルゴールの種類も豊富で、選ぶのが楽しかった。

卒業できたら、スキーが好きなメンバーで、北海道に行く計画をしている。そんなふうに見えるほど、北海道は素晴らしく、また、北海道の雪は最高でした。

7組 比良成孝

今回の修学旅行で、一番楽しかったのは、スキー実習です。最初、北海道に到着して驚いたことは、雪の多さと気温の低さです。空港の滑走路の積雪が多すぎて、閉鎖になって着陸できず、30分ほど上空を旋回して待機しなければならなかった時は、さすがに焦ってしまいました。ホテルに行く途中のドライブインでも積雪はすごくて、友達と雪を投げ合ったりして、はしゃいでしまい、制服が雪まみれになったりしました。2日目には、スキー実習が始まり、最初は全然滑れなくて、インストラクターの先生には怒られるし、楽しくなかったけど、3日目の実習では少しずつ滑れるようになって、インストラクターの先生とも仲良くなれて、すごく楽しくなってきました。何事も、しんどいところや苦しい時を、踏ん張って乗り切ることができた時に、味わうことのできる喜びや楽しさというものを大事にしていきたいなと思います。4日目の実習では、終わってしまうのが、嫌なくらいスキーにはまってしまっていました。大人になったら、家族や友人とかで行けたらいいなと思います。



また、ホテルの中では、普段学校では、わずかな時間しか話したりしない友達とずっと一緒にいることで、その友達の今まで知らなかったいいところなども発見できてよかったと思います。

実習を終えた後は、バスで小樽に行きました。17年間生きてきた中で、食べたことのないような、美味しそうな海鮮丼を食べることができました。魚がとても新鮮で、本当に美味しかったです。最終日には、札幌に行き、テレビ塔や時計台を見て回り、みんなでラーメンを食べました。

今回の修学旅行では、一番に友達と仲良くなれたし、北海道の自然にも触れることができました。そんな楽しい思い出を作れたのも、一生懸命に働いて費用を出して、旅行に行かせてくれたお母さんのおかげやと思います。本当にありがとう！

■平成22年度 進路状況 平成23年3月31日 現在

4年生大学合格者 156名

大学名	合格者数
芦屋大学	5
追手門学院大学	1
大阪青山大学	1
大阪大谷大学	1
大阪学院大学	18
大阪経済大学	2
大阪経済法科大学	1
大阪工業大学	4
大阪産業大学	2
大阪歯科大学	1
大阪商業大学	5
大阪電気通信大学	5
大阪人間科学大学	3
大谷大学	2
大手前大学	8
岡山理科大学	2
関西看護医療大学	2
関西国際大学	2
関西大学	1
関西福祉大学	2
関西学院大学	2
環太平洋大学	1
京都橘大学	1
近畿医療福祉大学	3
近畿大学	3
近大姫路大学	5
甲南大学	3
神戸学院大学	23
神戸芸術工科大学	1
神戸国際大学	1
神戸夙川学院大学	1
神戸山手大学	1
四天王寺大学	1
鈴鹿国際大学	1
宝塚大学	1
拓殖大学	1
天理大学	1
奈良大学	1
阪南大学	5
姫路獨協大学	5
兵庫大学	1
びわこ成蹊スポーツ	1
福井工業大学	2
法政大学	1
武蔵野学院大学	1
桃山学院大学	1
立命館大学	1
龍谷大学	1
流通科学大学	17

短期大学合格者 6名

短期大学名	合格者数
大阪産業大学短期大学部	2
関西外国語大学短期大学部	1
兵庫大学短期大学部	2
武庫川女子大学短期大学部	1

専門学校合格者 56名

専門学校名	合格者数
ECCコンピューター専門学校	1
HAL大阪	2
トヨタ神戸自動車大学校	1
ハーベスト医療福祉専門学校	1
ホンダテクニカルカレッジ関西	1
関西健康科学専門学校	1
関西総合リハビリテーション専門学校	1
関西美容専門学校	1
関西保育福祉専門学校	1
京都伝統工芸大学校	1
港湾職業能力開発短期大学校	1
修成建設専門学校	1
駿台観光アンド外語専門学校	1
神戸ベルエベル美容専門学校	3
神戸医療福祉専門学校	2
神戸国際調理製菓専門学校	2
神戸製菓専門学校	1
神戸総合医療専門学校	2
神戸電子専門学校	9
神戸動植物環境専門学校	1
専門学校ESPエンタテインメント	1
専門学校アートカレッジ神戸	3
大原簿記専門学校神戸校	4
大原簿記法律専門学校	1
大阪コミュニケーションアート専門学校	1
大阪ベルエベル美容専門学校	1
大阪動物専門学校	1
辻調理師専門学校	3
東亜経理専門学校	1
日産京都自動車専門学校	1
姫路情報システム専門学校	1
平成リハビリテーション専門学校	2
放送芸術学院	2

就職合格者 60名

企業名	合格者数
(株)田村コピー	1
社会福祉法人やすらぎ福祉会	1
社会福祉法人報恩会パーマリアン中道	1
川崎重工(株)	1
日清鋼業(株)	1
(一社)全日検神戸支部	1
(株)マルアイ	1
(有)フィオラノ	1
山高(株)	1
(株)エヌケーワイコーポレーション	1
(株)ジュノピューティ	1
クラフトワークス	1
ジェイアンドケイ	1
マスターズゴルフ倶楽部(株)	1
合同会社グリル小川	1
二荒食品(株)日本料理翠徳亭	1
兵庫県警察	1
神鋼物流(株)加古川事業所	1
福山通運(株)	1
(株)きんでん	1
(株)サカイ引越センター	1
(株)サトー	1
(株)シマブンコーポレーション	1
(株)兼廣	1
(株)五島組	2
(株)三機サービス	1
(株)上組神戸支店	1
(株)神戸精密	1
(株)神鋼エンジニアリング&メンテナンス	1
(株)神鋼環境ソリューション	1
(株)千鳥屋宗家	1
(株)前田工務店	1
(株)富田製作所	1
(株)保田運送	1
(有)ツマガリ	1
アートホーム・キタダ	2
カネテツデリカフーズ(株)	1
ゴンチャロフ製菓(株)	1
久商(株)	1
金星園芸工業(株)	1
佐川急便(株)関西支社	1
三輪運輸工業(株)	3
山崎製パン(株)	1
住電半導体材料(株)	1
昌栄運輸(株)	1
松阪興産(株)兵庫工場	1
上津港運(株)	1
神鋼物流(株)	1
川西港運(株)	1
大盛鉄工(株)	1
中央港運(株)	3
日本通運(株)大阪国際輸送支店	1
兵食運輸(株)	2

進路実現に向けて

平成20年度卒業生 菅 賢 児

私は総合クラスで学園に入学しました。1年生の時の成績は特に優秀というわけではありませんでした。大学に進みたいと思っていたので2年生に進級すると文系進学のクラスに入りました。英語の先生が担任ということで英語に対する意識が変わっていききました。基礎学力があまりにもなかったので授業中によく「こんな問題もわからないでどうする」と先生に怒られました。そこで私は教科書の予習を始めました。授業と合わせて2回学習することになるので知識が定着していききました。こうして徐々に成績は上がっていききましたが、私が熱心に勉強しようと思ったのは先生に怒られることが嫌であったばかりではありません。私は受験に関して先生に指示される以前から自分の中に大きな目標を立てていました。漠然とはありますが、近畿圏で有名な難関大学の「関関同立」レベルの大学に合格したいと思っていたのです。しかし、当時の私の偏差値では冗談を言っているのだと笑われてしまうほど遠い目標でした。2年の春の進研模試の得点は英語が30点、得意と思っていた国語でさえ40点という散々なものでした。

それほどの学力しかないのにも関わらず、どうして難関大学を目指そうとしたのかというと、私は大学受験が人生の中で「逆転」ができる大きなチャンスであると思っていたからです。

私たちは生活する上でお金が必要です。そのお金を稼ぐためには働かなくてはなりません。そこで、働かなくてはならないのなら少しでも多くのお金を稼ぎたい、もしくは自分のやりたい仕事に就きたいと思うはずで、選択肢が多いほど自分の希望に合ったものが見つけれられます。今まで自分は勉強できない、友達は公立の進学校に進んでいる、というような状態であったとしても受験に成功すれば逆転できるかもしれないのです。実力主義と言われる現代の社会でも就職に関して大学のレベルによって会社の選択肢に差が生じることはなくなってはいません。偏差値がすべて、ということではありませんが、今勉強することが将来の自分のためにとても大切であると感じてください。

私はこうした思いを胸に受験勉強に取り組みました。とは言ったものの、勉強する習慣が身に付いていなかったので各教科担当の先生のもとに助けを求めました。わかりやすい参考書や重要な箇所について細かく指導してくれました。時には休みの日にも補習をしてくれるなど、親身になって協力してくれました。一般入試や公募制入試を目指している人はどんどん先生を頼ってください。自分専属の家庭教師だと思えばいいのです。真剣に取り組んでいけば先生方は真剣に返してくれます。

ですが、ただ先生に言われたこと、出された課題だけをやっていけばいいというだけではありません。苦手なところがあれば解るまで何度でもやる、習った範囲の他にも重要な問題があれば自分で勉強する。こうした自分で勉強する時間が一番重要なことであり、他の生徒との差となっていくのです。私はそうして一人でも少しずつ勉強していききました。

私の受験の結果は最終的に第一志望は失敗しました。けれど勉強していなければ決して合格していなかった京都産業大学に合格することができました。小さな積み重ねは無駄ではありませんでした。

ところで、「自分は指定校推薦だから勉強しなくていい」と思っている人たちも無関係ではありません。ただ大人しくしていれば問題ないということではないのです。

高校では遅刻をすれば先生に怒られます。授業中に寝ていたら注意されます。進路に関する重要な連絡は何度も繰り返し伝えてくれて、休みの場合は電話までしてくれます。大学ではそんなことはあり得ません。遅刻しても寝ていても誰も怒ってはくれません。重要な情報も掲示板に貼り出されるだけで誰も教えてはくれません。居眠りのせいでテストがわからず単位が取れなくても、奨学金に関するような大切な情報を見落としてしまっても自己責任なのです。このように自分を律することのできない人は情報を見逃したり、単位が取れずに留年や退学といった最悪の結果を招いてしまいます。

そうならないように、高校生の今のうちにしっかりと授業を受けて、連絡事項を一度で確認できるように準備をしてください。

最後に、受験勉強や推薦の面接練習をしていると「あれもできない、これもわからない」とネガティブになってしまうこともあると思います。そこで簡単に投げ出さないでください。できないことがあるのなら、何ができないのか。わからないものがあるのなら、どこがわからないのかを具体的に考えてみてください。例えば、「日本史ができない、英語が苦手」というように分けることができます。さらに、「戦国武将はたくさん覚えていけれど明治以降はさっぱり…」や「単語力がない、文法がわからない」というように細かく掘り下げていきます。面接の場合は「敬語がうまく使えない」ということもあるでしょう。より明確にできないものの多さが感じられて不安になるかも知れませんが決して諦めないでください。急に何かができるようにはなりません。一つ一つできることを増やしていけばいいのです。与えられた宿題をしっかりとやる、普段から先生に敬語で話す。少しずつでも確実に身につけていきます。

高校生活の時間はもうそんなに残されてはいません。悔いのない進路に進めて、充実した大学生活が送れるように「今」を大切にしてください。

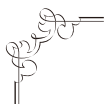
～平成23年度・学年・クラス担当～

	1 学 年	2 学 年	3 学 年
主 任	森 本	棚 瀬	木 村
副主任	大 上	森	谷 口
1 組	信川・西山	八 尋・佐々木	谷口・波戸岡
2 組	土井・森本	濱田・西本久	松代・池本
3 組	中西・栄永	和田・北原直	樋口・北原
4 組	池田・安倉	十佐近・伊賀崎	正木・西本繁
5 組	大上・上住	棚瀬・佐藤	林・中垣
6 組	中野・古来	小野・前田明	木下・名嶋
7 組	本城・古来	河瀬・前田明	木村・中垣
8 組	岡本エ・森本	森・田野	前田洋・後藤
9 組	古谷・吉松	坂東・柿内	富岡・刀谷
			高橋

～平成23年度・クラブ顧問～

本校には現在、15の運動部・11の文化部・2つの同好会・応援団があり、熱心に活動しています。積極的に参加し、充実した高校生活を送って下さい。

運 動 部		剣 道	八尋・伊賀崎	E. S. S	河瀬・前田明
クラブ名	顧 問 名	テ ニ ス	坂東・古谷・前田明	放 送	大上・中野・後藤
硬式野球	北原光・田野・岩崎・北原直	空 手 道	土井・(藤田)	図 書	木下幸・佐々木・安倉
軟式野球	和田・中西	ゴ ル フ	波戸岡・前田洋・正木	考 古	木村・吉松
陸上競技	谷口・岡本エ	応 援 団	岩崎・前田洋	写 真	西本繁・栄永・富岡
水 泳	池田・本城	文 化 部		鉄 道 研 究	古来・西山
バスケットボール	十佐近・樋口	ク ラ ブ 名	顧 問 名	映 画 研 究	濱田・中垣
バレーボール	松代・小野・佐藤	生 物	森本・前田洋	同 好 会	
卓 球	木下宏・刀谷	書 道	高橋	同好会名	顧 問 名
ハンドボール	大上・林	プ ラ ス バ ン ド	西本久・森智・柿内・上住	山 岳	森本
サッカー	池本・棚瀬・(竹本)	美 術	名嶋・西山	パ ソ コ ン	佐々木・宗佐田
柔 道	山本・信川				

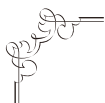


退任



森 哲 男

理科常勤講師
2010年4月～2011年3月
進路指導、図書部で尽力されました。



新任



（氏名
教科
出身大学
前任校）



柿 内 佑 介

国語科専任教諭
甲南大学



刀 谷 彰

数学科常勤講師
関西学院大学



本 城 智 昭

数学科専任教諭
甲南大学



北 原 直 也

地歴・公民科常勤講師
法政大学



岡 本 エ リ

保健体育科専任教諭
国土館大学



伊 賀 崎 豪 太

理科常勤講師
近畿大学



安 倉 麻 衣

国語科常勤講師
神戸親和女子大学
東京都立浅草高等学校



上 住 麻 依

英語科常勤講師
関西学院大学
伊丹市立高等学校

平成23年度 年間行事予定

(全)…全学年 (希)…希望者
○内数字…学年

- | | |
|--|---|
| <p>4月8日(金) 始業式
 9日(土) 入学式
 11日(月) 対面式 オリエンテーション
 12日(火) 身体測定 (全)
 13日(水) 内科検診③
 14日(木) 歯科検診③
 15日(金) レントゲン・心電図①
 各種テスト (全)
 実力テスト③
 18日(月) クラス写真 (全)
 19日(火) 歯科検診②
 20日(水) 内科検診②
 大池SP①
 リクルートガイダンス
 21日(木) 検尿・IQ検査①
 22日(金) 検尿
 大池SP③
 実力テスト①②
 26日(火) 歯科検診①
 27日(水) 内科検診①
 28日(木) 大池SP②</p> <p>5月9日(月) 進路説明会③
 10日(火) 第1回校内進路決定模試③
 11日(火) 学園図書館の日
 14日(土) } 保護者総会 (全)
 { 中間考査
 19日(木) }
 20日(金) } 春季遠足
 28日(土) } 学研 (全) (希)</p> <p>6月2日(木) 第2回校内進路決定模試③
 4日(土) 進研③ (希)
 7日(火) 進路ガイダンス
 10日(金) 就職模試・作文③
 12日(日) 英検 (希)
 15日(水) } 保護者会 (全)
 {
 17日(金) }
 18日(土) } 数検 (希)</p> <p>7月1日(金) } 期末考査
 {
 6日(水) } 進路説明会③
 6日(水) } 進研①② (希)
 7日(木) } 学研・就職模試③
 {
 8日(金) } 登校日
 9日(土) } 進学説明会
 9日(土) } 終業式
 20日(水) } 就職説明会③
 23日(土) }
 25日(月) } 就職相談会
 {
 29日(金) } 就職希望申込締切 午後1:00
 8月2日(月) } 就職希望者集合
 5日(金) } 就職希望者対象担任面接指導
 24日(水) }
 25日(木) } 始業式
 9月1日(木) } 保護者会③
 2日(金) } 学研 (全) (希)
 3日(土) } 宿題テスト②
 5日(月) }</p> | <p>9月5日(月) } 保護者会③
 6日(火) }
 7日(水) } 第3回校内進路決定模試③
 { 就職心得③
 { 実力テスト (全)
 { 進研 (希) ③
 { 体育大会
 10月8日(土) } 文化祭
 15日(土) } 中間考査
 {
 20日(木) } 英検 (希)
 16日(日) } 秋季遠足
 21日(金) } 大池SP③
 28日(金) } 進研 (全) (希)
 29日(土) } 大池SP②
 11月2日(水) } 大池SP①
 4日(金) } 保護者総会①
 5日(土) }
 9日(水) } 保護者会①②
 {
 11日(金) } 第1回入試説明会
 13日(日) } 進路ガイダンス②
 18日(金) } 数検 (希)
 19日(土) } 芸術鑑賞会
 25日(金) } 第2回入試説明会
 26日(土) }
 12月3日(土) } 期末考査
 {
 8日(木) } 第3回入試説明会
 10日(土) } 登校日
 12日(月) }
 13日(火) } 終業式
 22日(木) } 始業式
 1月7日(土) } 学研 (希) ①②
 14日(土) } 進研 (希) ①②
 21日(土) } 卒業試験
 {
 21日(土) } マラソン大会
 26日(木) }
 27日(金) } 入試
 2月10日(金) }
 11日(土) } 三送会
 15日(水) } 卒業式
 16日(木) } 進路ガイダンス①
 24日(金) }
 28日(火) } 学年末考査②
 {
 3月3日(土) }
 1日(木) } 学年末考査①
 {
 7日(水) } 修学旅行 (先発)
 5日(月) }
 8日(木) } 修学旅行 (後発)
 6日(火) }
 9日(金) } 登校日
 12日(月) }
 13日(火) } 終業式
 19日(月) }</p> |
|--|---|